

酒類・加工食品業界の業務効率化と標準化推進をめざす [ファイン・ファイネット]

FINE FINET

[Finet New Service]

いよいよ10月25日(金)からサポート開始!

『インターネット手順』

ファイネット ヘルプデスク便り

[Finet Information]

ユーザーアンケート報告

外からみたファイネット

Vol. 28
2013 Autumn
ファイネット発行

いよいよ**10月25日(金)**からサポート開始!

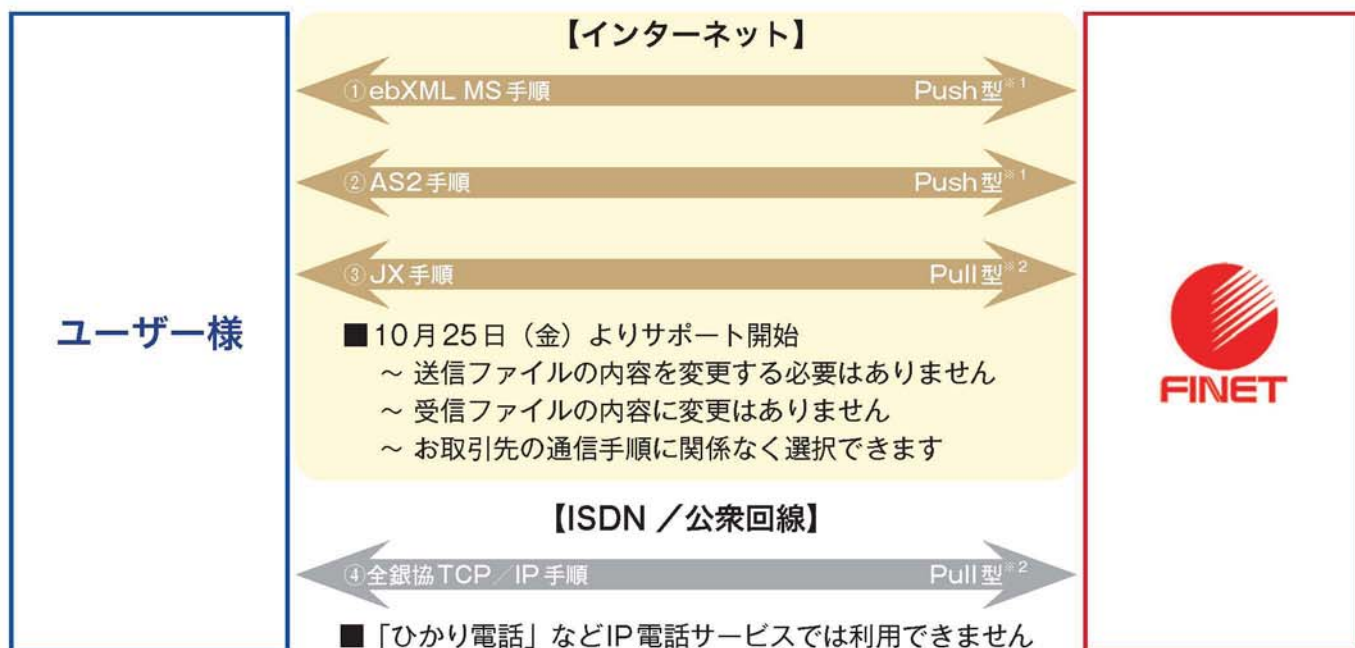
『インターネット手順』

2013年10月25日(金)より、商品流通VANおよび資材VANのホスト接続における新たな通信手順の選択肢として、インターネット網を利用する『インターネット手順(① ebXML MS、② AS2、③ JX)』を追加いたします。

これによりユーザー様(メーカー・卸店・サプライヤー)は、これまでのISDN/公衆回線を利用する『④全銀協TCP/IP手順』に加えて、4つの手順から各々の環境に合わせて選択できます。

◎4つの手順

現行の『全銀協TCP/IP手順』に加え、今回新たに3つの『インターネット手順』を追加いたしました。ご利用いただける手順は、次の4つとなります。



『インターネット手順』のメリット

- ✓ 飛躍的、圧倒的な通信速度向上 ~単位が違います。次ページを参照してください。
- ✓ 安価な通信費用 ~電話会社の通話料がなくなります。
- ✓ 災害に強い通信インフラの利用 ~今後も安定して通信機器を調達できます。
- ✓ 海外のお取引先との通信や自社サーバーの海外運用も可能

通信手順選択のポイント

4つの通信手順について、「通信速度」、「普及率」、「導入費用」、「導入の難易度」、「特徴」を比較したのが下表です。通信手順を選択する際にご参考になさってください。

| 通信手順 | 通信速度 | 普及率 | 導入費用 | 導入の難易度 |
|------------|-------------|------|------|--------|
| ①ebXML MS | 10M~100Mbps | 中 | 高額 | 高 |
| ②AS2 | 10M~100Mbps | 低 | 高額 | 高 |
| ③JX | 10M~100Mbps | 高 | 安価 | 比較的容易 |
| ④全銀協TCP/IP | 56K~64Kbps | 極めて高 | 安価 | 比較的容易 |

・普及率、導入費用、導入の難易度は、他の通信手順と比較しての目安です。

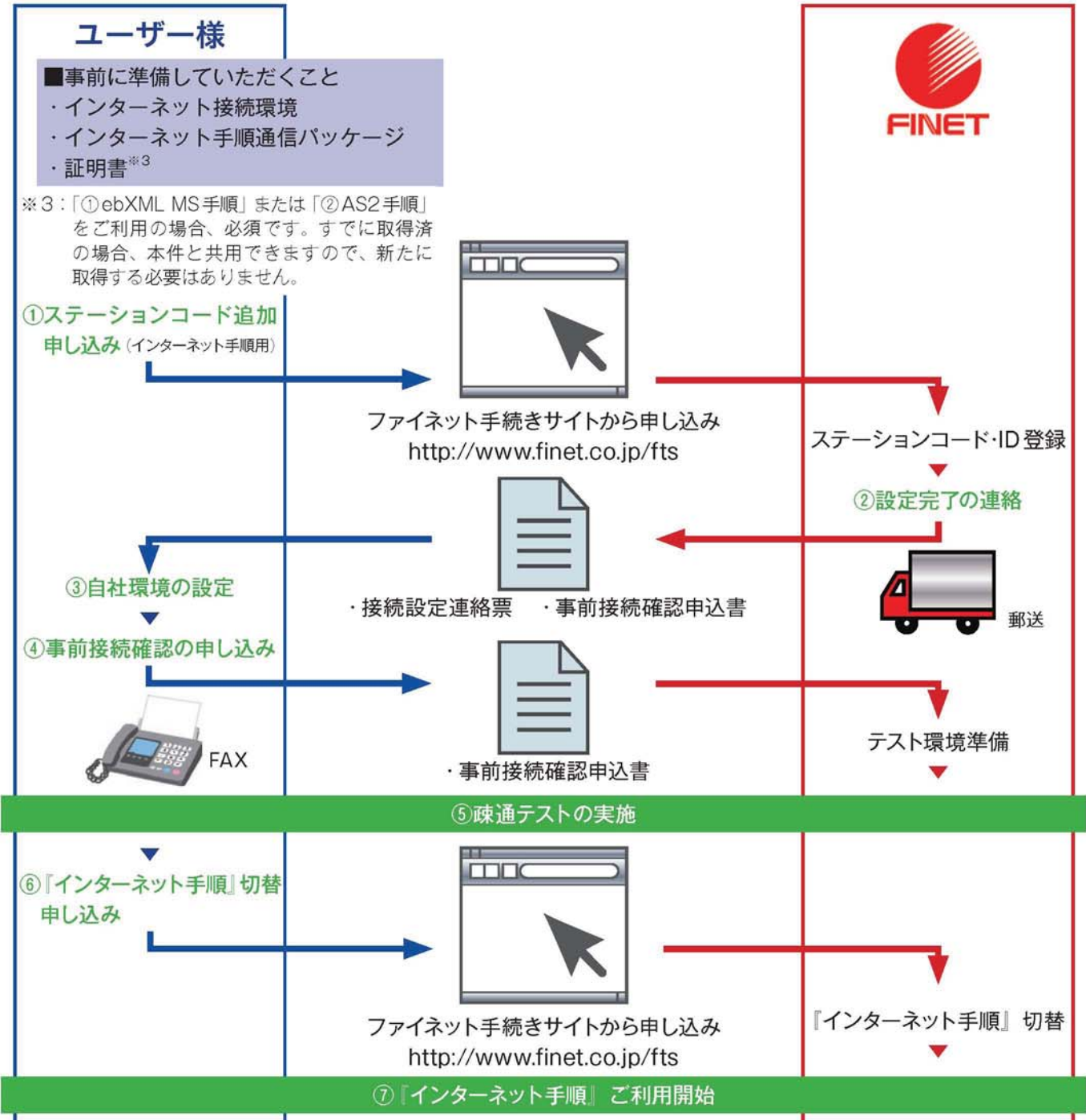
| 通信手順 | 特徴 |
|------------|---|
| ①ebXML MS | <ul style="list-style-type: none"> ・国際標準の通信手順、主にアジア圏で利用拡大 ・Push型^{*1} ・日本ではPush型^{*1}通信手順の主流となりつつある ・サーバー間通信、大規模システム向け ・サーバーの管理、運用を含めて、相応のセキュリティ対策が必要 <p>■グローバル認証局または流通業界共通認証局から「証明書」の取得が必要です。</p> |
| ②AS2 | <ul style="list-style-type: none"> ・国際標準の通信手順、主に欧米圏で利用、米ウォルマートの推奨により普及 ・正式名称は、「EDIINT AS2」 ・Push型^{*1} ・サーバー間通信、大規模システム向け ・サーバーの管理、運用を含めて、相応のセキュリティ対策が必要 <p>■グローバル認証局または流通業界共通認証局から「証明書」の取得が必要です。</p> |
| ③JX | <ul style="list-style-type: none"> ・日本独自の通信手順 ・Pull型^{*2} ・PCにも導入可能、小中規模システム向け ・サーバー間通信ではないため、①②と比較して、導入のハードルは低い |
| ④全銀協TCP/IP | <ul style="list-style-type: none"> ・日本独自の通信手順 ・Pull型^{*2} ・ダイヤルアップ接続 ・他の通信手順と比較して最も普及している通信手順 |

※1：データを保持している側から接続する通信方式。ユーザー様が送信するデータの場合、ユーザー様側から接続します。ユーザー様が受信するデータの場合、FINETから接続します。

※2：ユーザー様側から接続してデータを送受信する通信方式。

ご利用開始までの流れ

今回新たに追加された『インターネット手順』をご利用になる際には、下記の流れでお申し込みください。



ぜひ、多くのメリットがある『インターネット手順』をご検討ください！

今後も株式会社ファイネットは、酒類・加工食品業界の流通に貢献するファイン・ネットワークをめざしてまいります。

◆本件に関するお問い合わせ先◆

ファイネット ヘルプデスク



0120-091-094

(受付時間：年中無休 7:30～23:00)

ファイネット ヘルプデスク便り

商品流通VAN「別データ種 設定サービス」のご紹介

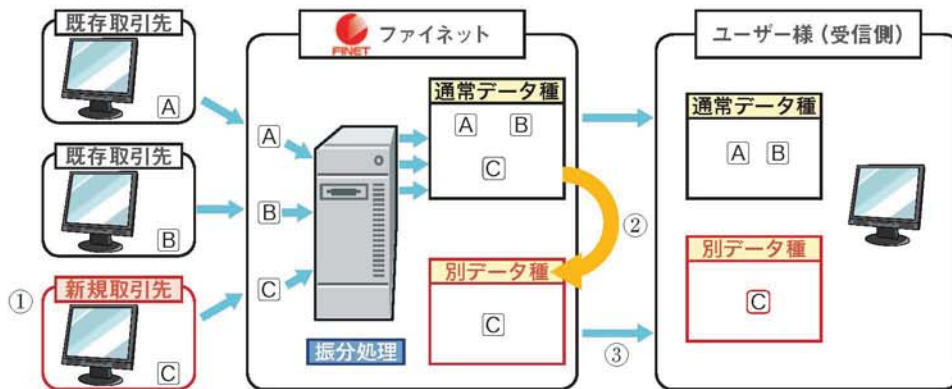
「商品流通VANサービス」では、新たな取引先様からの受信データを通常データ種とは別のデータ種で受信いただけるサービスとして、「別データ種 設定サービス」を提供しています。

こんな事でお困りではありませんか？

新たな取引先とデータ交換を開始するが、データが正しく作成されているか心配！ できれば、既存の取引先データとは区別して受信したい！
そのような時は、「別データ種 設定サービス」をご活用ください。

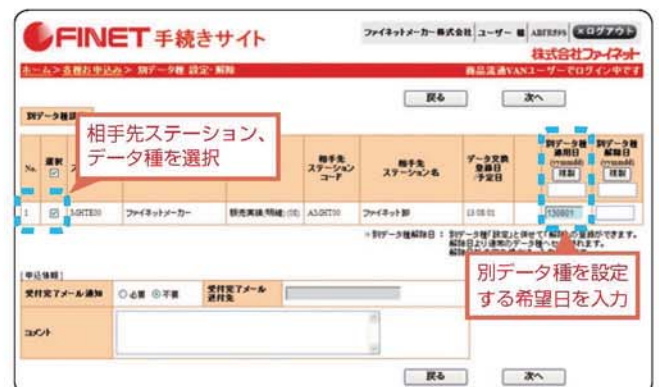
■ 概要

- ① 「別データ種 設定サービス」は取引先+データ種で設定できます。
- ② 振分処理の際、「別データ種」に付け替えます。
- ③ 「別データ種」で受信することで「通常データ種」と区別して受信できます。



■ お申し込み方法

- ① 「別データ種 設定サービス」は、手続きサイトからご利用いただけます。
(ID・パスワードについては、ご加入の際にお送りしました「手続きサイトID通知書」をご確認ください)
- ② ホーム画面の申込メニューより「別データ種 設定・解除」をご選択ください。
- ③ 自ステーションおよび、相手先ステーションを選択のうえ、「別データ種」の適用日をご入力ください。(下記参照)



※本サービスをご利用いただく際には、下記の事項についてご確認のうえ、お申し込みください。

- ・取引先との「データ交換開始」を申し込まれている必要があります。
- ・自ステーションコードにデータ種「71」(別データ種)が登録されている必要があります。
- ・自社が受信するデータ種が対象となります。(例.メーカー:受発注、卸店:出荷案内)
- ・自ステーションコードがホスト手順での接続となります。
- ・別データ種のデータ種別は「71」となります。
- ・複数取引先のデータを別データ種に設定した場合、受信タイミングによっては異なる取引先のデータが一度に受信されます。

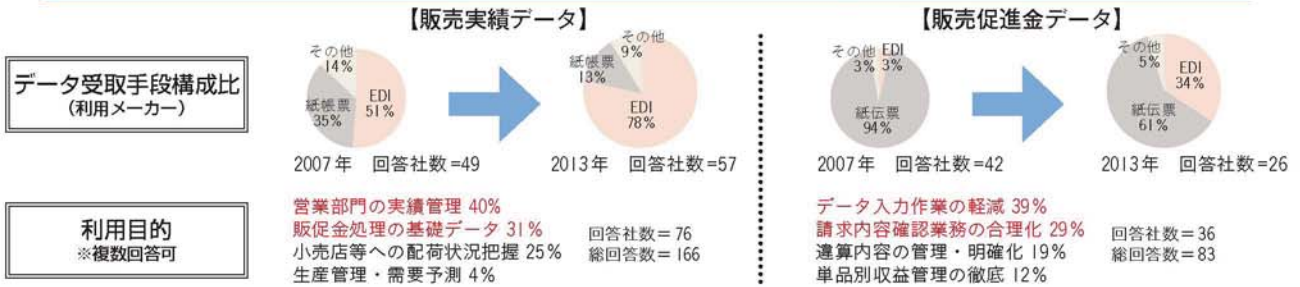
お問い合わせは、ファイネット ヘルプデスク (0120-091-094) までご連絡ください。

ユーザーアンケート報告

本年2月に実施しましたユーザーアンケートに多くのユーザー様からご協力をいただき、誠にありがとうございました。アンケート結果の中から、メーカーの利用拡大が進んでいる販売実績、販売促進金データの利用状況についてご紹介いたします。

メーカーにおける販売実績、販売促進金データの利用状況

※2013年ファイネットユーザーアンケートより※

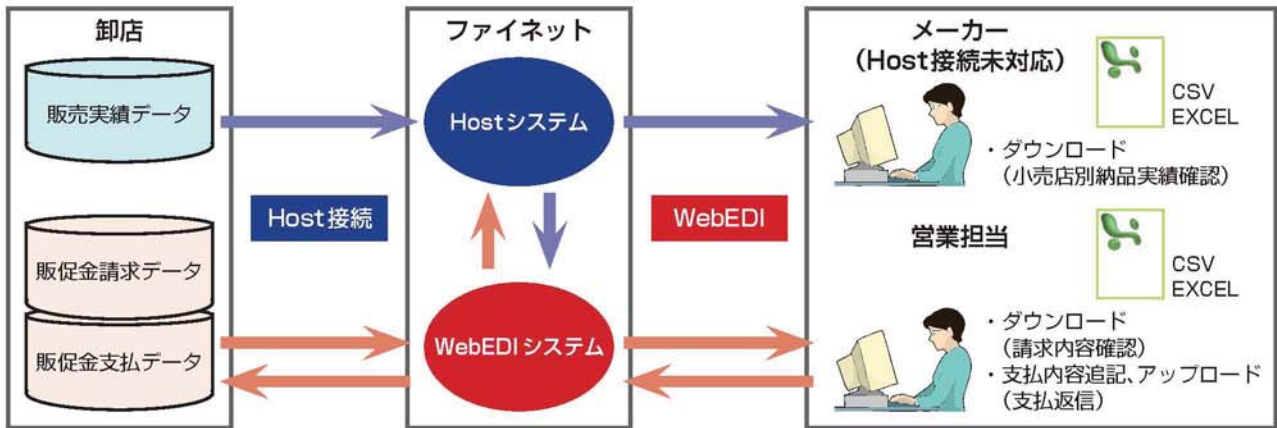


販売実績、販売促進金データを利用されているメーカーではEDIでデータを受け取る割合が年々増えています。販売実績データは営業部門の実績管理や販促金処理の基礎データとして、販売促進金データは請求内容のシステム入力作業や確認業務の合理化を目的として利用されるケースが多いようです。

ファイネットでは販売実績、販売促進金データをより多くのメーカーにご利用いただけるよう、WebEDIでも利用できるようにいたしました。大掛かりなシステム準備を必要とせずにご利用いただけますので、ぜひご利用ください！

WebEDI 販売実績、販売促進金データ送受信機能の概要

2012年4月リリース



【主な特徴】

- * データの受取はWebEDI画面からダウンロードを実行（データ受信後3ヵ月間は何回でもダウンロードが可能）
データの内容を直接確認する場合→EXCELダウンロード 社内システムへのデータ取込みを行う場合→CSVダウンロード
- * 販売実績データは明細型（日次）、集約型（月次）の両データ種に対応
- * 販促金請求データをベースに簡単な入力作業を行うだけで販促金支払データの作成・送信が可能

WebEDI画面で
出力したいデータを
検索してダウンロード



EXCEL出力イメージ

◆本サービスに関するお問い合わせ先◆

株式会社ファイネット 営業推進部 【TEL】 03-5643-3450

【e-mail】 info@finet.co.jp

標準化活動等の観点からみた ファイネットへの期待

シリーズ2：業界団体からみたファイネット

シリーズ2回目は、業界団体からのオピニオンとして、流通システムの合理化・標準化のための専門機関である一般財団法人流通システム開発センターの齋藤 静一理事にご寄稿いただきました。



一般財団法人流通システム開発センター 理事 齋藤 静一 氏

今日の流通情報システムの潮流はグローバル化、コラボレーション、新技術の3つのキーワードでまとめることができよう。流通情報システムを推進する機関としては、この潮流をベースに、各種のインフラ整備が進められている。

3つの潮流の概要は次の通り。第1のグローバル化とは、流通情報システムが国際的に共通性を追求されるようになってきたこと。流通情報システムのインフラは国際レベルで標準化が問われている。2つ目のコラボレーションとは、企業間取引において、これまでとはかく取引当事者間はパイニングパワーに代表されるように、比較的力の強い企業がその取引関係を支配するような部分最適で展開することが多かった。しかし、最近では取引当事者間では、相互にメリットを享受できる全体最適を追求することが進行してきている。さらに3つ目は、従来のシステムを中心であったホストコンピュータや電話回線などの情報機器や通信技術ではなく、パソコン、インターネット、さらにはスマホ、タブレット端末、電子タグなど最新の技術を駆使して高速化、大容量化、画像化などの進展で新しい流通情報システムの時代に突入しつつある。

このような3つの潮流が流通情報システムの方向性を変えようとしている。この潮流の根底には無駄の排除があり、企業間の歩み寄りや標準化の前進なくしては新しい流通情報システムの展望は期待できない。

さて、食品業界においてはファイネットがグローバルな視点からの流通情報システムの推進に大きな指導力を発揮している。ファイネットは商品流通VANを出発点とし、商品データベース、さらに最近では食品関連業界における企業間取引で、率先して標準化の推進活動を担っており、今年度においては商品情報授受に関する商品情報項目の標準化検討にも挑戦されている。

当センターは流通情報システムに関する国際的な標準化推進機関であるGSI（本部はベルギーのブリュッセル、111の国と地域が加盟）に加盟し、GTINやGLNなどの国際的な標準コードや流通BMSに見られるように企業間取引におけるメッセージの標準化、さらには国際的な電子タグシステムであるEPCグローバルの利用拡大に努めている。

当センターが推進してきた各種の取引用インフラは、規格を決めたりルールを作っただけではまったく意味をなさない。多くの企業の方々がこれらのインフラを利用してはじめて評価されるもの。ファイネットおよびその会員企業の皆様は、当センターが推進する消費財業界で最も大きな規模の食品業界に身を置かれている。食品業界の流通情報システムへの取り組みは他の業界に対しても大きな影響を及ぼす。当センターとしては、これまで以上にファイネットおよびファイネット参加企業の方々と一緒になって、新しい時代のインフラ整備を進めていきたいと考えている。

[Finet Announcement] ファイネット・アナウンスメント

商品流通VAN「緊急避難システム」リプレースのお知らせ

このたび弊社では「緊急避難システム」(以下、DRサイト)の機能向上を目的として、システムのリプレースを実施いたしました。

1. 対象システムとリプレース時期

Step 1 2013年10月16日(水)

商品流通VAN(ホスト系)

※『インターネット手順』を含む

Step 2 2014年2月(予定)

資材VAN、手続きサイト、Web状況照会

2. 主な改善点

(1) DRサイトへの自動切替が可能となりました

- ・ナビダイヤル、大阪(06)番号をご利用のユーザー様は、DRサイト発動時には、センター側にて接続先を自動切替いたします。したがって、ユーザー様にて接続先を変更していただく必要がありません。
- ・東京(03)番号をご利用のユーザー様は、ユーザー様にて接続先を変更していただく必要があります。

(2) ユーザーデータが同期化されます(DRサイトへの再送が不要です)

- ・ユーザーデータおよび、マスター情報(ステーション/関係情報)を平常時から、通常サイト~DRサイト間で同期化することで、DR発動時もスムーズな業務継続が可能となります。(通常サイト停止直前の状態をDRサイトへ引き継ぎます)

(3) 『インターネット手順』にも対応いたします

- ・10月25日(金)よりサポート開始の『インターネット手順』についても、DRサイトにて対応いたします。
- ・『インターネット手順』につきましては、本誌(01~03頁)をご確認ください。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

株式会社ファイネット 運用管理部

[TEL] 03-5643-3410

[e-mail] unnyoukanri@finet.co.jp

(運用管理部)

年末年始休業について

弊社の年末年始休業日は、以下の通りとなります。ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

- ・年末年始休業日

2013年12月28日(土)~2014年1月5日(日)

[ファイネット ヘルプデスク]

商品流通VAN・資材VAN  0120-091-094 (年中無休7:30~23:00)

(総務部)

なお、ファイネット ヘルプデスクは通常通り稼働しておりますので、お問い合わせの際は、ご利用ください。



FINE FINET (ファイン・ファイネット)

Vol.28 2013 Autumn 2013年10月18日発行

[発行] (株)ファイネット 東京都中央区日本橋兜町13-2 偕成ビル(本館)7F 〒103-0026
Tel.03-5643-3400 Fax.03-5643-3499 [編集・発行責任者] 仲小路 啓之



<http://www.finet.co.jp>